第３８回全国健康福祉祭埼玉大会

第１回ねんりんピック
彩の国さいたま２０２６
桶川市運営委員会

日時：令和７年８月５日（火）１４時００分～

場所：桶川市役所３階会議室　３０３・３０４・３０５

桶川市マスコットキャラクター「オケちゃん」

第38回全国健康福祉祭埼玉大会
ねんりんピック
彩の国さいたま2026
咲き誇れ！長寿と笑顔 彩の国
令和8年11月7日(土)～10日(火)

第１回ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
桶川市運営委員会目次

【説明事項】

１　全国健康福祉祭（ねんりんピック）について・・・・・・・・・・・・・・２

２　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　桶川市運営委員会委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

３　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市基本計画・・・・・・・・８

４　令和７年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

５　令和７年度収支予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

６　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　桶川市運営委員会の業務について・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

【議　事】

１　第１号議案　市制施行５５周年
　　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　インディアカリハーサル大会実施計画（案）・・・・・１２

２　第２号議案　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　インディアカ交流大会実施計画（案）・・・・・・・１３

３　第３号議案　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　インディアカ交流大会広報計画（案）・・・・・・・１６

４　第４号議案　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　インディアカ交流大会開催要領（案）・・・・・・・１８

第１回ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
桶川市運営委員会次第

１　開会

２　委員長あいさつ　桶川市健康推進部　部長　稲垣　裕司

３　事務局説明
説明事項１　全国健康福祉祭（ねんりんピック）について

説明事項２　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
桶川市運営委員会委員名簿について

説明事項３　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
桶川市基本計画について

説明事項４　令和７年度事業計画について

説明事項５　令和７年度収支予算について

説明事項６　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
桶川市運営委員会の業務について

４　議事
第１号議案　市制施行５５周年
ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
インディアカリハーサル大会実施計画（案）について

第２号議案　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
インディアカ交流大会実施計画（案）について

第３号議案　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
インディアカ交流大会広報計画（案）について

第４号議案　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
インディアカ交流大会開催要領（案）について

５　閉会

【説明事項１】

全国健康福祉祭（ねんりんピック）について

１　全国健康福祉祭（ねんりんピック）の概要

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、６０歳以上の方々を中心とする各種スポーツ競技や美術展、音楽文化祭などをはじめとする文化イベント、健康づくりに関するイベントなど、あらゆる世代の人たちが楽しめる総合的な祭典です。

ねんりんピックは、健康及び福祉に関し、積極的かつ総合的な普及啓発活動を通じて、高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的として、厚生労働省創立５０周年を記念して、１９８８年に（昭和６３年）から毎年開催されています。

２　第３８回全国健康福祉祭埼玉大会の概要

（１）名　称　　第３８回全国健康福祉祭埼玉大会
（２）愛　称　　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
（３）主　催　　厚生労働省、埼玉県、さいたま市、
　　（一財）長寿社会開発センター
（４）共　催　　スポーツ庁
（５）テーマ　　咲き誇れ！　長寿と笑顔　彩の国
（６）会　期　　令和８年１１月７日（土曜日）～１１月１０日（火曜日）
（７）種　目　　スポーツ交流大会（１０種目）
　　ふれあいスポーツ交流大会（１６種目）
　　文化交流大会（４種目）
　　オリジナルイベント
（８）参加予定人員　　延べ約６０万人（観客を含む）

３　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市の実施概要

（１）交流大会
　◎ふれあいスポーツ交流大会（１種目）：インディアカ
（２）健康づくり教室（交流大会会場に併設）
　◎体力測定、健康づくりの指導や啓発等
（３）おもてなし事業【独自イベント】（交流大会会場に併設）
　◎特産品紹介・販売、観光案内等

（４）開催準備スケジュール

・令和５年度：インディアカ開催種目を承諾
・令和６年度：会場検討・決定、実施要綱（案）作成
・令和７年度：実行委員会設立・運営、開催要領作成、実施計画策定、広報、リハーサル大会準備・開催
・令和８年度：実行委員会運営、広報、本大会準備・開催、報告書作成

４　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６に係る主な経過概要

（令和７年８月５日現在）

日程	経過概要
令和４年４月	厚生労働大臣から埼玉県知事に対し大会開催決定の通知
令和５年５月	第３８回全国健康福祉祭市町村担当者説明会（主催：埼玉県）
令和５年５月	第３８回全国健康福祉祭競技団体説明会（主催：埼玉県）
令和５年７月～８月	大会テーマを全国公募
令和６年２月	実施種目及び会場地の決定通知
令和６年２月	桶川市→埼玉県知事宛に「インディアカ」の開催について承諾書を提出
令和６年３月	大会テーマの決定 咲き誇れ！　長寿と笑顔　彩の国
令和６年３月	第３８回全国健康福祉祭埼玉大会　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６基本構想　発表
令和６年７月	桶川市→ふれあいスポーツ交流大会（インディアカ）実施要綱（案）を埼玉県へ提出
令和６年１０月	第３６回全国健康福祉祭とっとり大会　視察
令和７年４月	桶川市健康推進部内にねんりんピック事業推進担当を設置
令和７年５月	第３８回全国健康福祉祭埼玉大会 ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会 設立総会・第１回総会を開催
令和７年８月	第３８回全国健康福祉祭埼玉大会 第１回ねんりんピック彩の国さいたま２０２６ 桶川市運営委員会を開催

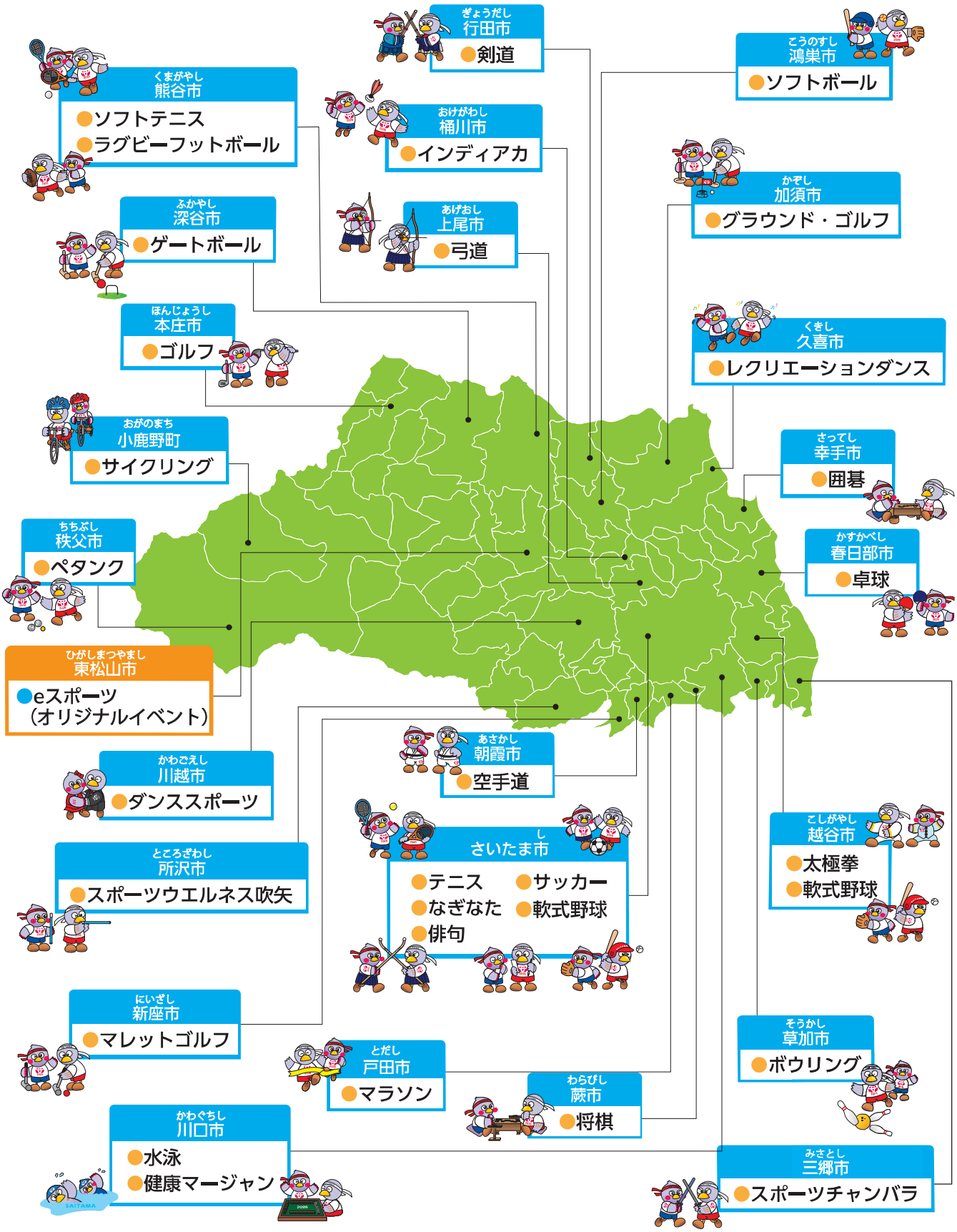
交流大会の種目及び会場地市町

区分	種目	会場地
スポーツ交流大会（１０種目）	卓球	春日部市
	テニス	さいたま市
	ソフトテニス	熊谷市
	ソフトボール	鴻巣市
	ゲートボール	深谷市
	ペタンク	秩父市
	ゴルフ	本庄市
	マラソン	戸田市
	弓道	上尾市
	剣道	行田市
ふれあいスポーツ交流大会（16種目）	グラウンド・ゴルフ	加須市
	太極拳	越谷市
	サッカー	さいたま市
	なぎなた	さいたま市
	水泳	川口市
	ダンススポーツ	川越市
	ボウリング	草加市
	ラグビーフットボール	熊谷市
	インディアカ	桶川市
	マレットゴルフ	新座市
	サイクリング	小鹿野町
	軟式野球	さいたま市、越谷市
	スポーツウエルネス吹矢	所沢市
	スポーツチャンバラ	三郷市
	空手道	朝霞市
	レクリエーションダンス	久喜市
文化交流大会（４種目）	囲碁	幸手市
	将棋	蕨市
	俳句	さいたま市
	健康マージャン	川口市
計	３０種目	２4市町

オリジナルイベント

ｅスポーツ	東松山市

競技種目及び会場地一覧



【説明事項２】

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市運営委員会
委員名簿

	役職	団体名等	氏名
1	委員長	桶川市健康推進部　部長	稲垣　裕司
2	副委員長	埼玉県インディアカ協会	綱木　一
3	副委員長	桶川市環境経済部　部長	天沼　貞良
4	副委員長	桶川市教育委員会事務局教育部　部長	島田　正弘
5	委　員	桶川市インディアカ連盟　会長	相馬　誠一
6	委　員	桶川市スポーツ推進委員連絡協議会	岩﨑　浩司
7	委　員	桶川市社会福祉協議会　事務局長	佐藤　圭
8	委　員	桶川市老人クラブ連合会	矢代　喜代子
9	委　員	桶川市商工会　事務局長	三村　修一
10	委　員	桶川市観光協会　専務理事	野本　光則
11	委　員	道の駅べに花の郷おけがわ	中村　鷹敏
12	委　員	桶川市秘書室　秘書広報課長	松崎　洋孝
13	委　員	桶川市企画財政部　企画調整課長	向井　一哲
14	委　員	桶川市総務部　自治振興課長	中野　栄司
15	委　員	桶川市環境経済部　安心安全課長	千代　篤
16	委　員	桶川市環境経済部　産業観光課長	新川　昌代
17	委　員	桶川市福祉部　社会福祉課長	日野　弘之
18	委　員	桶川市健康推進部　高齢介護課長	大川　隆二
19	委　員	桶川市健康推進部　健康増進課長	木暮　桂
20	委　員	桶川市都市整備部　道路河川課長	郷　久博
21	委　員	桶川市教育委員会事務局教育部 学校支援課長	錦織　睦
22	委　員	桶川市教育委員会事務局教育部 生涯学習・スポーツ推進課長	園田　隆一郎

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会組織図

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会

実　行　委　員　会

【審議・決定】

◇ 大会の開催及び運営に係る基本方針等に関する事項
◇ 会則の制定及び改廃に関する事項
◇ 事業計画及び予算に関する事項
◇ 事業報告及び決算に関する事項
◇ 運営委員会への委任に関する事項
◇ その他大会の開催運営に係る重要な事項

（構成）委員計３１人
会長　（　１人）
副会長（　３人）
監事　（　２人）
委員　（２５人）

【委員選出区分】
①市議会　②競技主管団体・スポーツ関係　③医療関係　④自治会関係
⑤社会福祉関係　⑥警察・消防　⑦商工関係　⑧市行政　⑨その他

委任 ⇩　⇧ 報告

運　営　委　員　会

【実行委員会からの委任事項の審議・決定】

◇ 総務・企画に関する事項
◇ 競技・式典に関する事項
◇ 健康づくり教室に関する事項
◇ 広報・観光ＰＲ・おもてなし・市民協働に関する事項
◇ 輸送交通・警備・防災に関する事項
◇ 医療・衛生に関する事項
◇ その他会務に必要な事項

（構成）委員計２２人
委員長　（　１人）
副委員長（　３人）
委員　（１８人）

【委員選出区分】
①競技主管団体・スポーツ関係　②自治会関係　③社会福祉関係　④商工関係
⑤市行政

実行委員会事務局（ねんりんピック事業推進担当）

◇ 事務局の総括に関すること
◇ 事務局の組織、人事及び服務に関すること
◇ 総会及び運営委員会の運営に関すること
◇ 予算、決算及び経理事務に関すること
◇ 予算の管理に関すること
◇ 広報啓発に関すること
◇ 関係機関・団体との連絡調整に関すること
◇ その他運営に関し、必要な事項に関すること

（構成）
事務局長　（リーダー）
事務局次長（サブリーダー）
事務局職員

【説明事項３】

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市基本計画

桶川市は、ねんりんピック彩の国さいたま２０２６が埼玉県で開催されるにあたり、ふれあいスポーツ交流大会（以下「交流大会」という。）を開催する。

１　桶川市開催の方針

（１）人生１００年時代を迎えるにあたり、健康寿命の延伸を図る取り組みを推進していくための好機ととらえ、交流大会などを通じて市民の意識高揚を図り、全国から集う方々とともに市民の健康づくり、生きがいづくりを推進する大会とする。

（２）全国から集う方々をおもてなしの心で対応し、桶川市の魅力を全国に発信するとともに、全ての人々が記憶に残る大会とする。

２　実施主体

桶川市、ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会

３　開催期間

令和８年１１月７日（土曜日）～１０日（火曜日）の４日間

４　交流大会の実施

種目	予定会場	参加予定人数
インディアカ	桶川サン・アリーナ	選手約６６６人（７４チーム）
■関連事業として予定会場において、健康づくり教室・各種おもてなしイベント等を実施する。		

各種日程

種目等	１１月７日（土曜日）	１１月８日（日曜日）	１１月９日（月曜日）	１１月１０日（火曜日）
埼玉県関係	総合開会式	―	―	総合閉会式
インディアカ	◎　●	○	○　△	―

◎開始式：●監督会議：○交流大会：△表彰式

【説明事項４】

令和７年度事業計画

１　各種会議の開催
（１）総会
（２）運営委員会

２　先催地調査
第３７回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜２０２５）視察
大 会 期 間 ：令和７年１０月１８日（土曜日）～１０月２１日（火曜日）
視察予定地：岐阜市（総合開会式・総合閉会式)、各務原市（インディアカ）

３　リハーサル大会の実施
交流大会のリハーサルとして、競技大会、大会運営、健康づくり教室等を行う。
大会名：市制施行５５周年ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
　　インディアカリハーサル大会
期　間：令和７年１１月２日（日曜日）
会　場：桶川サン・アリーナ
参加選手：約５０人

４　大会等の開催準備
（１）各種計画等の策定
（２）種目別開催要領の策定
（３）桶川市実施本部の設置準備

５　広報・啓発活動
（１）啓発品等の配布
（２）各種イベント会場における広報活動の実施

６　関係機関及び関係団体との連絡調整
（１）県実行委員会との連絡調整
（２）競技主管団体、会場管理者との連絡調整
（３）関係機関、関係団体との連携

【説明事項５】

令和７年度収支予算

１　収入の部

（単位：千円）

区分	予算額	内容
市負担金	１，１００	桶川市負担金
県補助金	１，７００	ねんりんピック彩の国さいたま実行委員会補助金
雑収入	０	預金利息等
合　計	２，８００	

２　支出の部

（単位：千円）

区分	予算額	内容
実行委員会運営事業費	９００	・事務局運営費 ・総会、運営委員会等の開催経費 ・先催県視察旅費
交流大会開催準備事業費	３００	・啓発グッズ等の作成
リハーサル大会実施事業費	１，０００	・リハーサル大会実施に要する経費
競技主管団体運営推進事業費	６００	・競技主管団体開催準備補助金 ・競技体験会実施事業費
合計	２，８００	

【説明事項６】

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市運営委員会の業務について

運営委員会は、ねんりんピック彩の国さいたま桶川市実行委員会会則第１４条第７項に基づき、総会等から委任された次の事項を審議し、決定する。

１　総務・企画に関する事項
　・先催地調査に関すること
　・リハーサル大会及び本大会実施に関すること　等
２　競技・式典に関する事項
　・競技大会及び運営に関すること
　・開始式に関すること　等
３　健康づくり教室に関する事項
　・健康の増進、疾病予防等の知識普及・啓発に関すること
　・健康相談に関すること　等
４　広報・観光ＰＲ・おもてなし・市民協働に関する事項
　・広報や観光ＰＲグッズの作成に関すること
　・本市の観光ＰＲに関すること
　・選手団、来訪者等へのおもてなしに関すること
　・市民参加に関すること　等
５　輸送交通・警備・防災に関する事項
　・県の輸送計画への協力
　・観客等の輸送・交通に関すること
　・会場の警備・防災に関すること　等
６　医事・衛生に関する事項
　・会場の救護所の設置に関すること　等
７　その他会務に必要な事項

【第１号議案】

市制施行５５周年ねんりんピック彩の国さいたま２０２６
インディアカリハーサル大会実施計画~~（案）~~

１　目的

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６において、桶川市で実施するインディアカ交流大会及びその他関連イベントを行うにあたり、円滑な運営を図るため、リハーサル大会を開催し、ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会、種目主管団体、その他関係機関、団体の業務を確認し、運営の習熟を目指すとともに、ねんりんピック彩の国さいたま２０２６の周知を図るものとする。

２　リハーサル大会の実施内容

大 会 名	市制施行５５周年ねんりんピック彩の国さいたま２０２６ インディアカリハーサル大会
主　　催	桶川市、ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会
主　　管	埼玉県インディアカ協会
日　　程	令和７年１１月２日（日曜日）
会　　場	桶川サン・アリーナ
参加選手	約５０人

３　インディアカ体験教室

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６を知ってもらうとともに、インディアカの楽しさをたくさんの方に知ってもらうために、インディアカ体験教室を開催する。

４　健康づくり教室

保健師等による健康相談、血圧測定、野菜摂取量チェック等を実施する。

５　選手団、観覧者等の輸送

公共交通を利用する選手団及び観覧者等については、桶川駅よりシャトルバスによる輸送を行う。

【第２号議案】

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６インディアカ交流大会
実施計画~~（案）~~

１　趣旨

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市基本計画に基づき、ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市インディアカ交流大会（以下「交流大会」という。）について、必要な事項を定める。

２　実施方法

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会（以下「実行委員会」という）は、埼玉県インディアカ協会（以下「県インディアカ協会」という）及び関係機関、団体と密接な連携を図り、交流大会を円滑かつ効率的に運営できるよう本計画を実施する。

３　大会運営

（１）競技大会運営の主管

競技大会運営の主管は、県インディアカ協会とする。

なお、実行委員会と密接な連携のもと、円滑かつ効率的に行う。

（２）競技会場

競技会場は、既存の施設（桶川サン・アリーナ）を利用し、交流大会の規模や趣旨に応じたものとする。

（３）競技役員等の構成

競技役員等の編成は、交流大会の規模や県インディアカ協会の実情に応じたものとする。

（４）競技用具等の整備

① 必要な競技用具は、原則として既存物品を活用する。

② 不足する場合には、借用での対応を基本とするが、新たに購入するときは必要最低限とする。その場合の物品は、市に帰属するものとする。

（５）競技記録

競技については、県インディアカ協会と密接な連携のもとに、迅速かつ正確に記録を収集し、速報に努める。

（６）式典

開始式、閉会式及び表彰式は、県インディアカ協会と協議のうえ、競技

運営に支障のないように実施する。

4　健康づくり教室

（1）運営の主管

実行委員会が主体となり、関係団体と協議して実施する。

（2）実施会場

健康づくり教室は、競技会場に併設して行うこととし、交流大会の規模や趣旨に応じた会場設営、運営を行う。

（3）内容

先催市の事例を参考に、選手団、監督、来場者等に効果的な内容とする。

5　広報・歓迎おもてなし・市民協働

（1）広報

ねんりんピックの開催に対する市民の関心を高めるため、各種広報活動を展開する。

（2）歓迎おもてなし

大会参加者等を温かく迎えるため、競技会場等に歓迎装飾を行うとともに、おもてなしコーナーを設置する。

（3）市民協働

多くの市民の参加を得ながら、大会を盛り上げる活動をする。

6　輸送・交通

（1）選手団（宿泊）の輸送

選手団（宿泊）の輸送については、埼玉県が委託する宿泊輸送センターが宿泊輸送計画を作成し、実施する。

（2）大会関係者の輸送

大会関係者等の輸送については、実行委員会が大会日程、指定宿泊施設への配宿状況、会場地の道路交通事情等に応じ、バス等による計画輸送又は公共交通による輸送を行う。

（3）選手団（通い）、観覧者等の輸送

公共交通を利用する選手団（通い）及び観覧者等については桶川駅よりシャトルバスによる輸送を行う。

7　医療・衛生

（1）医療

交流大会参加者等の傷病に速やかに対応できるよう、関係機関、団体等

の協力を得て、必要な医療救護体制の整備に努める。

（２）衛生

交流大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関、団体等の協力を得て、競技会場等の環境づくりに努める。

８　警備・防災

（１）警備

交流大会会場等における事件・事故を未然に防止するため、関係機関、団体等の協力を得て、警備体制の確立を図る。

（２）防災

災害その他発生時の情報収集・伝達・避難誘導等について万全を期すため、関係機関、団体等と密接な連携を図り、消防防災体制（救急、救助体制含む）の確立を図る。

【第３号議案】

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６インディアカ交流大会
広報計画~~（案）~~

１　目的

本計画は、桶川市（以下「市」という。）で開催されるインディアカ交流大会及びその関連イベント（以下「大会等」という。）に関する情報を広く市民に提供するとともに、大会等の様子を記録、保存するために必要な事項を定める

２　実施方法

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会が、関係機関、団体及び市民等の協力を得て、本事業を実施する。

３　広報

各種媒体を活用し、効果的、効率的な広報活動を実施する。

（１）印刷物等による広報

① 市、関係機関、団体等の広報誌等への掲載

市、関係機関、団体等の広報誌及び刊行物等に、大会をＰＲする記事の掲載を行う。

② ポスター、チラシの作成

埼玉県が提供するねんりんピックロゴデザイン等を活用しながら、市で実施する大会等をＰＲするポスター、チラシ等を効率的に作成し、配布する。

③ 啓発グッズの作成

市で実施する大会等をＰＲするために、市オリジナルの啓発用グッズを作成し、配布する。

（２）メディアやＳＮＳ等による広報

市ホームページ、市公式ＳＮＳ等を活用し、大会情報や市の魅力を全国に向けて発信するとともに、埼玉県と連携を図り、積極的な情報提供および取材への協力を行う。

（３）イベント等による広報

市主催事業、関係機関、団体等が実施する各種イベントへの参加等、様々な機会を捉えて、効果的な広報を展開する。

（４）工作物等による広報

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６のぼり旗のほか、市開催種目のイラストでのぼり旗、横断幕等を作成し、効果的な場所に設置する。

４　記録

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６交流大会及び関係諸行事等の様子を記録、保存する。

（１）写真等による撮影

（２）写真データ等の記録物の整理、保管

（３）大会報告書の作成

【第４号議案】

ねんりんピック彩の国さいたま２０２６インディアカ交流大会
開催要領~~（案）~~

１　主　催　　厚生労働省　埼玉県　さいたま市　一般財団法人 長寿社会開発センター
ねんりんピック彩の国さいたま２０２６実行委員会
桶川市　ねんりんピック彩の国さいたま２０２６桶川市実行委員会

２　共　催　　スポーツ庁

３　主　管　　埼玉県インディアカ協会

４　後　援　　一般社団法人 日本インディアカ協会

５　期　間　　令和８年１１月７日（土曜日）～９日（月曜日）

６　会　場　　桶川サン・アリーナ
〒363-0028 埼玉県桶川市下日出谷西二丁目４番地の１
TEL：048-787-5111

７　募集チーム数

道府県（45 チーム）・政令指定都市（19 チーム）	６４チーム　（576 人）
東京都	２チーム　（ 18 人）
埼玉県	４チーム　（ 36 人）
さいたま市	４チーム　（ 36 人）
合　計	７４チーム　（666 人）

８　大会日程（変更の場合あり。）

（１）　監督会議　　11 月７日（土曜日）15:00～15:30（会場・桶川サン・アリーナ）
（２）　開 始 式　　11 月７日（土曜日）16:00～17:00（会場・桶川サン・アリーナ）
（３）　交流試合　　（第１日）11 月８日（日曜日）10:00～15:00　予選リーグ戦
（第２日）11 月９日（月曜日）10:00～15:00　決勝リーグ戦
（４）　表 彰 式　　11 月９日（月曜日）15:30～16:00

※健康づくり教室　　11 月８日（日曜日）　9:00～15:00
健康チェック、健康相談等を実施　　11 月９日（月曜日）　9:00～15:00

９　競技規則

大会開催時点での一般社団法人 日本インディアカ協会競技規則を準用する。

１０　競技方法

（１）女子及び男女混合の種別ごとに、４～６チーム程度のグループ別リーグ戦とし、各チーム２～３試合を行う。１日目は、順位決定の予選リーグ戦とし、２日目は予選リーグの順位に応じた決勝リーグ戦とする。

（２）１日目・２日目とも、１８点先取３セットマッチとし、２セットを先取したチームを勝者とする。

（３）１日目・２日目の順位決定方法は、①勝率、②セット率、③得失点差、④選手の平均年齢（高い方が上位）の順で決定する。

（４）チーム編成は次の通りとする。

① 監督は１人登録しなければならない。ただし、監督は選手を兼任できることとし、兼任する場合は選手として登録しなければならない。（主将も兼任可）

② １チーム合計９人以内とし、監督１人と選手５人以上８人以内で登録しなければならない。ただし、監督が選手を兼任する場合は、監督兼選手１人と選手４人以上７人以内で登録しなければならない。

③ 「女子」の監督は男性も可とする。その場合は、監督は選手を兼任することはできない。

④ 「男女混合」の選手は、男女各最低２人以上は登録しなければならない。

⑤ 選手は、背（胸）番号を必ず表示することとする。

（５）競技種別は、「女子」及び「男女混合」とし、「男女混合」は、男子２人・女子２人が常時コート内でプレーすることとする。

（６）帯同審判制（インディアカ公認審判員（公認統括指導士、公認上級審判員、公認審判員を問わない)の資格を持った方２人以上）を原則とする。

（７）上記（１）、（２）、（３）各項については、参加チーム数等により変更する場合がある。

１１　大会規定

（１）参加者年齢は、６０歳以上（昭和４２年４月１日以前に生まれた人）とする。

（２）試合の組合せは、主催及び主管団体で行う。

（３）公式練習は、合同での２分間とする。

（４）選手の交代は、１セット３回以内とする。

（５）タイムアウトは、１セット１回までとする。

（６）ネットの高さは、「女子」の部は１ｍ８５ｃｍ、「男女混合」の部は２ｍ００ｃｍとする。

１２　表　彰

（１）決勝リーグ戦（第１グループ）の優勝・準優勝・第３位チームに賞状を、選手等にそれぞれ金・銀・銅のメダルを贈る。

（２）その他の上位入賞チーム（決勝リーグ戦の第１グループを除くグループの優勝チーム）の選手等に優秀賞を贈る。

（３）参加選手のうち、最高齢の男女各１人に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る。なお、選手を兼任しない監督は、最高齢者賞及び高齢者賞の対象としない。

（４）参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」